

1 地域・学校の概要

○本校の所在地宮床は藩政時代の寛文6年(1666年)、伊達政宗の孫宗房が初代藩主として館を定めた城下町である。黒川郡大和町の西南、七ツ森の南麓に位置し、本校と隣接して宮床伊達家の遺品等を展示した宮床宝蔵やアララギ派歌人原阿佐緒の記念館がある。また、難波地区は南川ダム周辺の整備事業により七ツ森湖畔公園として環境整備が図られている。

○単学級6、特別支援学級3の学級編制、児童数は54名の小規模校である。学校の歴史は本校と2つの分校が同時に明治6年開校した。小野分校は小野小学校として平成3年に独立し、昨年度難波分校が閉校となり、難波地区児童は、本校で学ぶこととなった。通学はスクールタクシーによることとなった。

○自然環境に恵まれ、学区民の学校に対する協力もあって、地域の自然を生かし、地域と一体となった教育活動を展開している。

2 学校の沿革

明治

6. 8 宮城県第1中学校区第43小学校区宮床小学校と称し、松岩寺に開校小野及び難波に支校を開校、校長事務扱いとして、君ヶ袋忠七(貞吉)着任。次に中村陽平、その後吉田清記に引き継がれる

14. 7 上小路に校舎新築(76坪)

16. 2 初代校長 君ヶ袋貞太郎着任(18.9年在職)

20. 4 宮床尋常小学校と改称。小野及び難波の支校を分教場と改称

34. 4 宮床尋常高等小学校と改称

45. 3 校舎改築・移転

昭和

4. 5 本校舎竣工

15. 11 校歌制定

16. 4 宮床国民学校と改称

16. 10 2学級編制、新築移転(宮床字四辻)

20. 4 疎開児童受け入れ、児童数増加

22. 4 宮床村立宮床小学校と改称

22. 7 宮床小学校父母教師会発足

23. 1 宮床小学校小野分校、難波分校と改称

30. 4 大和町立宮床小学校と改称

39. 5 完全給食実施

43. 9 プール落成

46. 8 新校舎落成・移転 <宮床字四辻85-6>

平成

5. 12 創立120周年を祝う会

8. 3 校舎大規模改修工事終了

15. 7~10 大規模改造工事・耐震補強工事

22. 3 遊具新設

23. 3 11日(金)14時46分マグニチュード 9の巨大地震発生。校舎のガラス破損や壁の亀裂多数。体育館を避難家族に開放。14日(月)~18日(金)まで臨時休業とする。卒業式を3月23日、修了式を24日に実施

23. 4 7日 震度5強地震発生, 体育館床に被害

23. 4 21日, 第一学期始業式, 入学式実施

23. 6 大和町学校支援地域本部事業, 宮床中学校区立ち上げ

25. 3 普通教室高窓に飛散防止フィルム貼り付け, 防災用備蓄食料購入(P会費)

26. 1 1階男子トイレ車椅子対応に改修

26. 4. 8 情緒障害学級「わかば学級」開設

27. 8. 24 保健室エアコン設置

28. 3. 5 宮床小学校難波分校閉校式

28. 3. 31 宮床小学校難波分校閉校